Eco & Peace Navigator

エコ&ピースナビゲーター

2020年 8月号 Vol.24

食材のお届けだけじゃない!
パルシステム東京の
社会活動をご紹介。

〈環境編〉

パルシステムは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています
発行日：2020年7月27日
発行：パルシステム東京 政策推進本部

12 つくる責任 つかう責任　14 海の豊かさを守ろう

新型コロナウイルスの影響で家庭ごみが増加！

4月の緊急事態宣言以降、家庭から出される容器包装プラスチックなどのごみが増えています。家庭ごみには、マスクや飲み物の容器など、飛沫や感染症対策が必要なものも多く含まれます。環境省の通知により各自治体から“感染症対策のための「家庭でのごみの出し方」”が案内されているので、参考にしながらごみの減量に努めましょう。

※参照：環境省「廃棄物処理における新型コロナウイルス感染症対策に関するQ&A」

気になる! バイオプラスチックって何？ ～海ごみ問題と資源問題～

「プラスチック資源循環戦略」で2030年までに約200万トンの導入を目指している「バイオプラスチック」とは?

- **バイオプラスチック**
  バイオマスプラスチックと生分解性プラスチックの総称
- **バイオマスプラスチック**
  原料として植物などの再生可能有機資源を使用するプラスチック素材
- **生分解性プラスチック**
  プラスチックとしての機能や物性に加えて、ある一定の条件の下で自然界に豊富に存在する微生物などの働きによって分解し、最終的には二酸化炭素と水にまで変化する性質を持つプラスチック

※出典：環境省バイオプラスチック導入ロードマップ検討会（第1回：令和2年5月22日）
配付資料　参考資料1「バイオプラスチックを取り巻く国内外の状況」

注意!! これだけでは「海ごみ問題」は解決しません!

「バイオマスプラスチック」は石油由来だったものを代替できるので、地球温暖化防止や資源問題解決に貢献しますが、適切に廃棄しなければ海ごみになりかねません。

「生分解性プラスチック」は有望視されていますが、今のところは、分別回収処理のインフラが未整備のため通常のプラスチックとして処理せざるを得ないのです。また、生分解性であっても海への流出は絶対NG！“海”という多様な条件がある環境で大量且つ短期間で分解できる技術開発が期待されますが、今はまだ救世主にはなり得ません。

問題の解決には**“リデュース（発生抑制）”＝できるだけ使わないライフスタイルを目指すことが一番大切**です!

▲ケニアのプラスチックごみ

なぜ？7月からレジ袋有料化

日本は、1人当たりのプラスチックごみ廃棄量、世界2位!

皆さんは、「プラスチック資源循環戦略」をご存じでしょうか？　政府が策定した、プラスチックの資源循環を総合的に推進するための戦略で、“3R＋Renewable（再生可能資源への代替）”を基本原則に、幅広い課題解決を目指し、リデュースやバイオマスプラスチックなどの数値目標を示しています。

最も身近な取り組み例では、この7月から始まったレジ袋の有料化があります。消費者のライフスタイルの変革を促す目的で制度化されましたが、なぜ規制する必要があるのでしょうか?

実は、“レジ袋への規制”は、諸外国、特に発展途上国ですすんでいます。下水が発達していない地域では、近年増えている豪雨でレジ袋などが大量に排水に流れ込み、洪水の原因に。国民の命に直結する問題であり、最も厳しい規制といわれる国、ケニアでは、製造・販売・使用を禁止する法律により最長“4年の禁固刑”または“約400万円の罰金刑”という罰則が科せられます。

日本はここまで厳しくありませんが、1人当たりのプラスチックごみ廃棄量がナント、世界2位! プラスチック問題が脅威であることには変わりなく、個人の意識で「減らす」のは限界があるため今回制度化に至ったのです。

問題がこれ以上大きくなる前に、**私たちもマイバッグを持ち歩く、レジ袋を断るなど、生活の中で習慣化していくことが大切**ですね。

パルシステムの取り組み ～リデュース・リユース・リサイクル～

私たちの事業でも、お届け資材として必要不可欠なプラスチック製の**商品のまとめ袋**を使用しています。商品を受け取った後、皆さんはどうされていますか??　実は、リサイクル回収率は約30%と、とても低いのです!

返却せずに家庭ごみに出した場合は、自治体で焼却（熱回収）される場合が多く、CO_2排出が増えて、地球温暖化をさらにすすめてしまいます! **パルシステムに返却することで、有効な資源として再利用されます**ので、次回の配送時にお出しくださいm（_ _）m

命に係わる緊急事態のなかで、環境問題に最善をつくしていくことは難しいかもしれません。しかし、地球温暖化問題もプラスチック問題も待ったなしです。元の生活に近づいたら、改めて生活を見つめなおして、地球の未来のために、“選ぶ”ことを意識したいですね。

パルシステムのプラスチック削減取り組み
詳しくはこちら

裏面もご覧ください!

エコ&ピースナビゲーター
2020年 8月号 Vol.24
〈平和編〉

今知ってほしい！
難民のこと
親子で考えてみよう！

難民キャンプに迫る新型コロナウイルス感染の危機

▲©AAR Japan［難民を助ける会］

▲竹で作られた簡素な住居がひしめき合うキャンプ©AAR Japan［難民を助ける会］

世界中で猛威をふるう新型コロナウイルス

新型コロナウイルスの脅威は、難民キャンプにも訪れています。バングラデシュの南東に位置するコックスバザール県では、「世界最大と言われる難民キャンプ」に約85万人のロヒンギャ難民が生活しています。その多くはミャンマー西部のラカイン州で2017年8月に発生した、治安部隊とイスラム系少数派の衝突に端を発するミャンマー政府軍による大規模な掃討作戦から逃れて隣国バングラデシュへ来た人々です。今年、6月22日に確認されているキャンプ内の感染者数は45名ですが、検査件数が少ないため、更に多くの感染者がいる可能性は否定できません。

ひしめき合うキャンプでは

キャンプでは、人との距離を保つことが容易ではなく、感染の拡大が懸念されます。加えて、政府により通信が遮断されているため、正しい情報を得ることも難しく、「コロナウイルスに感染していることが判かれば、感染拡大を抑えるために殺される」といった噂がキャンプ内で広まっており、不安が高まっています。また、移動や就労が制限され、多くの人が家に留まる時間が増えたことは、ストレスや暴力のリスクを高めています。保守的な価値観の強い難民コミュニティでは、これまでも、女性や子どもに対する暴力等が問題となっていましたが、新型コロナウイルスによる外出制限は、暴力のリスクを高めるだけでなく、被害にあった際に相談や助けを求めるために出かけていくことも困難にしています。弱い立場に置かれた人々をとりまくリスクは高まっているにもかかわらず、支援へのアクセスが困難となっているのが現状です。

AAR Japanの活動

AAR Japanは、難民キャンプで、女性と子どもが安心して過ごすための施設を運営しています。現在は、子どもたちを対象とした絵や劇などのレクリエーション活動や、女性たちを対象としたワークセラピー（手工芸などの作業を通してストレスを軽減するセラピー）といった大人数でのアクティビティは中止し、カウンセリングや、相談に訪れた人を医療などの専門的なサービスに繋げる活動等に限定して続けています。加えて、新型コロナウイルスに関する啓発活動を少人数を対象に実施し、正しい知識の普及に努めています。キャンプ内で女性や子どもたちを取り巻くリスクが高まっている中、限られた活動しかできないもどかしさも感じていますが、このような状況下でも出来る支援を続けていきます。

これまでの「平和カンパ」のシリア難民支援へのカンパに心より感謝を申し上げるとともに、困難な環境の中で生活する人々への支援を継続していくため、引き続きの温かいご支援をどうぞ宜しくお願いいたします。

バングラデシュ駐在員
町村美紗さん

教えてこんせんくん！「ロヒンギャ」って？

ロヒンギャはね、ロヒンギャ語を話す主にミャンマーに住むイスラムの少数民族のことなんだ。人口は世界中におおよそ200万人にいると言われているよ。1978年頃から仏教国であるミャンマー国内の迫害がひどくなり、以降多くのロヒンギャがおとなりの国バングラデシュに逃げ込んでいるんだ。

注目 平和カンパとシリア難民支援

AAR Japan［難民を助ける会］は、2012年からトルコで暮らすシリア難民に対し、食糧配付などの支援を継続して行ってきました。
トルコ国内でも新型コロナウイルスが蔓延する中、多くのシリア難民が仕事を失ったことにより、食料や生活必需品を購入できず厳しい生活を強いられています。また、生活費を切り詰めるために安価で高カロリーの食材を購入せざるを得ず、栄養の不足や偏りも深刻です。

2020年度平和カンパでは、こうした状況を改善するため、子どもや障がい児・者のいる難民の家庭を中心に、栄養バランスの取れた食材を提供する活動を行います。新型コロナウイルスの影響によりシリア難民の生活に不安と混乱が広がる中、今後も難民の人々に寄り添った支援を続けていきます。

200円でできる支援！ 世界の子どもたちのために

厳しい状況のなか、懸命に生きる世界の子どもたちの支援にご協力をお願いします。注文用紙の「6ケタ商品注文欄」に支援したいプロジェクトの番号を記入・入力してください。

受付期間 7/13(月)～8/14(金) 7月4回～8月3回 企画の注文と同時受付

▶7つの全てのプロジェクトへ
現金200円 109835　200ポイント 193640

▶AAR Japan「難民を助ける会」
トルコ（シリア難民）紛争で故郷を追われた子どもたちへ
現金200円 109819　200ポイント 193623

詳しくはこちら